

# TOHATSU

# PARTNER

2018年8月1日発行 / 夏号

# VOL.105



Photo:ボ－研隊キス釣り大会にて

## C O N T E N T S

- |                           |    |                               |     |
|---------------------------|----|-------------------------------|-----|
| ●全国消防機器協会会長表彰 .....       | P2 | ●2018年春のリトルボート試乗会 .....       | P5  |
| ●日本消防ポンプ協会功労者表彰 .....     | P2 | ●四国フローティングショウ2018in新居浜 .....  | P5  |
| ●第43回トーハツポンプ販売技術委員会 ..... | P2 | ●平成30年度研修会 .....              | P6  |
| ●東京国際消防防災展2018 .....      | P2 | ●第67回利根川水系連合・総合水防演習 .....     | P7  |
| ●平成30年度総会 .....           | P3 | ●2018四国パイロット講習会 .....         | P7  |
| ●FDIC展示会 .....            | P3 | ●柏市沼南消防署に水難救助専用艇第一号納入 .....   | P7  |
| ●第25回ボ－研隊キス釣り大会 .....     | P4 | ●平成30年トーハツポンプ特約販売店全国大会開催..... | 裏表紙 |
| ●名古屋ボ－トショー-2018in常滑 ..... | P4 |                               |     |

平成30年度

## 全国消防機器協会 会長表彰



5月31日(木)東京都港区の明治記念館にて平成30年度全国消防機器協会 会長表彰が行われました。当社技術部防災課専任課長 井元潤一がこの荣誉ある賞を受賞されました。

表彰式には、この賞を主催する全国消防機器協会の関係者はもとより、消防庁長官、日本消防検定協会理事長、日本消防設備安全センター理事長などのほか、多数の消防関係者や業界関係者が出席され、盛大且つ静粛に執り行われていました。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。

(技術部/木村)

平成30年度

## 日本消防ポンプ協会 功労者表彰

平成30年5月23日(水)、一般社団法人 日本消防ポンプ協会の定時総会が開催され、長年に渡り業界の発展、製品品質及び、技術力の向上に尽力をされてきた弊社防災営業部 桑澤 克彦、駒ヶ根工場 為保 勝弘、サービス室 浅田 泰敬の3名に本協会会長 中島 正博様より功労者表彰が授与されました。受賞された3名の方大変おめでとうございます。今後も日本の防災を支えられるよう、より一層のご活躍を期待致します。

(防災営業部/真田)



第43回

## トーハツポンプ 販売技術委員会



6月29日(金)に販売技術委員8名、トーハツから13名が出席して「第43回トーハツポンプ販売技術委員会」がトーハツ本社で開催されました。

この委員会は、より良い製品・システムなどを提案して推進することを目的としており、今年で43回目を迎えます。

今回は、今後販売予定の新型消防ポンプや10年後・20年後といった将来を見据えた新製品の提案に対しまして、出席した委員からは、機能や技術的なことから販売面まで、貴重なご意見を多数頂き、大変実りある委員会となりました。

トーハツでは、各委員からの提案内容を踏まえ、更に検討を重ねまして、環境と社会に配慮した製品づくりを目指していく考えです。

この場を借りてご出席いただいた各販売技術委員の皆様には多数のご意見及びご提案を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

(防災課/一本鎗)

## 東京国際消防防災展 2018

過去の災害を教訓とした各種災害リスクを周知し、都民等の防火防災意識及び行動力を向上させるとともに、住民・企業・行政による三者相互の連携強化並びに関連技術・産業の振興を促進することを目的とした、「東京国際消防防災展 2018」が、5月31日(木)~6月3日(日)に東京ビッグサイトで開催されました。

この催しは、5年に1度開催されており、初日の4万4千人から始まり、2日目5万1千人、3日目3万9千人、4日目4万5千人となり、延べ17万9千人の入場者数を記録しました。

トーハツでは、VE90AS-Ti(B-1級、2018年12月販売開始予定)、V20FS(C-1級、2018年6月販売開始)、VF63AS-R(B-2級:自動中継機能付)、準中型免許対応GVW(車両総重量3.5トン以下積載車)、水陸両用車、MINIフローティングストレナーを展示いたしました。

屋外での展示ブースでは、中継送水のデモンストレーションを行いVF63AS-Rでの中継の利便性をアピールし、来場したお客様からは「中継での煩わしいスロットル操作が無いことに驚嘆され、伝令も元ポンプに圧力を指示するだけで簡単に中継送水ができる。音も静かだし、白煙も出ない良いポンプ」とのお言葉もいただきました。

水陸両用車は乗車できることもあり、沢山のお客様にご乗車いただき、記念写真を撮影されておりました。お立ち寄り頂いた皆様、販売店様のおかげをもちまして、4日間盛大に終了をすることができましたことを誌面を借りまして厚くお礼申し上げます。

(防災課/高橋)



# 平成30年度 総会

## トーハツポンプ中央会

平成30年度トーハツポンプ特約販売店全国大会の開催に合わせ、大会終了後にトーハツポンプ中央会の春季総会が行われました。

第一部では事務局より昨年度の事業報告と今年度の計画案の提示、また全国大会で発表をした新製品に関するご質問、各会員様からのトーハツ製品に対するご意見、ご要望をいただきました。

限られた時間の中でしたが、積極的な意見交換が行え充実した総会となりました。皆様からいただいたご意見や情報は、今後の販売活動、製品開発に反映させていきたいと思っております。

各会員の皆様におかれましては、遠路よりご参加いただきありがとうございました。大変お疲れ様でした。

(防災中央/桑澤)



## 東北トーハツポンプ会

平成30年度東北トーハツポンプ会春季総会を4月19日(木)トーハツポンプ特約販売店全国大会終了後に開催されました。総会は同ポンプ会の高橋会長が挨拶を行い、平成29年度販売コンクール結果は皆様会員様の日々の努力が実り、優秀な成績を収めることが出来たと感謝のお言葉を述べました。続いて防災営業部次長 真田より日頃の拡販の御礼を申し上げました。

次回秋季総会は、全国消防操法大会の視察研修に決定。その他事務関係を会員全員一致の拍手を頂き終了しました。会員の皆様に於かれましては、遠路より足をお運び頂きありがとうございました。

(防災東北/田中)



## 関西トーハツポンプ会

4月19日(木)に静岡県熱海市大観荘にて行われた平成30年度トーハツポンプ特約販売店全国大会終了後に大観荘内会議室で関西トーハツポンプ会の総会が行われました。

総会では宮前会長の挨拶にはじまり平成29年度の会計報告、平成30年度予算案の承認。また、29年度の事業報告ならびに事業計画の承認が行われました。

今回の総会ではポンプ会でされる講習会を今以上に良くするための取組みについての議論と今後のポンプの拡販について会員それぞれの関連な意見交換の場となりました。

会員の皆様に於かれましては遠方より足をお運び頂き開催ご協力ありがとうございました。

(防災関西/金子)



## 九州・山口トーハツポンプ会

平成30年度九州・山口トーハツポンプ会総会が5月24日(木)・25日(金)の両日で福岡市にある「博多エクセルホテル東急」で開催致しました。

総会は、澤田会長が挨拶を行い、国内の災害(熊本地震・糸魚川火災・福岡大分の水害)について被災地への復興をお祈りすると共に防災機器を取り扱う我々に何が支援出来るのかを考え、啓蒙活動に力を注いでいきたいと述べられました。続いて代表取締役社長 日向から日頃の拡販の感謝の御礼を申し上げ、業界動向に注視したと述べられました。また、各会員から現況報告を行い活発な意見交換も行われ有意義な総会となりました。

翌日は親睦ゴルフが行われ日頃の疲れをスポーツで癒しました。

遠方までご参加頂き誠にありがとうございました。

(防災九州/荒田)



## FDIC 展示会

2018年5月、世界三大レースの1つである「インディアナポリス500」(通称インディ500)の開催地としても名高い、アメリカ合衆国インディアナ州インディアナポリス市にて、FDICが開催されました。FDICは毎年恒例開催となっている世界最大規模の消防催事です。トーハツは、昨年に引き続き可搬消防ポンプの展示ブースを屋内に設けると同時に、今回は屋外にも体験型ブースとしてピックアップトラックにVF53ASを積載し、実際に放水のデモが行えるコーナーを開設。アメリカのみならず世界各国からの来場者に可搬消防ポンプの性能をアピールする絶好の機会となりました。FDICは消防士向けのカンファレンスが中心とな

る催事ですが、世界中の消防関連企業が多数出展し、車両、各種資機材など非常に見ごたえのある展示で大きなスタジアムが埋め尽くされておりました。期間中の来場者は35,000人を超え、大盛況のうちに閉幕。今後の海外マーケットシェア拡大において有意義な出展となりました。

(防災中央/菅)



## 第25回キス釣り大会



父の日のプレゼントはどんな物や時間が喜ばれるかご存知ですか？

白い雲と青空、透き通るようなエメラルド色の海に浮かぶミニボートは、釣り好きのお父さんや家族にとっては、とても喜ばれるプレゼントかも。

今年も6月の第三日曜日が「世界キス釣り大会」、舞台は福井県小浜市鯉川で争われ昨年より多い人数で尺寸(30cm位)のキスを追い求め、浜辺にはミニボートが集結。

毎年、この季節(雨季)は前日・当日に雨に降られる事が多い時期ですが、今回は両日共に青空の天気、気温も上昇して気分は最高潮となる。

初めに、ボー研隊の隊長(リトルボート田原社長)挨拶と海上保安庁の安全講義などの注意事項が告げられ、ボー研隊の信念である安全・環境保全などのマナーを守る事を確認され救命胴衣や信号紅炎の実験体験をその場で実習していただきました。

今回、ヨットレースなどで使われる新しいGPSシステムを試験導入し、出港手続き時にスマホが全艇に渡されました。GPSで各自の位置情報が確認でき、何処で大物を釣れたかわかるシステムでもあ

りますが、それよりも安全に釣りができて、帰港できるかを見守るシステムでもあり、大会本部で全艇を安全管理していただき助かりました。来年は未定です。

空ではドローンにて上空から撮影し、釣り人の船を見守り警戒するのでとても安心です。

さて、10時半になると続々とミニボートが波打ち際に帰港して検寸・検量を行われ、大物を釣り上げた強者や、大漁節を得た者や、釣果が無くても楽しく過ごされた方などが笑顔で挨拶。

表彰式では今回、昨年よりも長寸の部で大物が釣れ、もう少しで尺寸でしたが残念。

毎回、リトルボートや協賛会社の景品を並べ、長寸・重量・外道の部門10位までは確実にもらえますが、上位以外の方にも抽選で全員にももらえる為、みんな最後まで残り、環境保全のゴミ拾いを行います。上位の商品よりも高価な商品が残っている事もよくあります。

今年は抽選でいつも場所取りしていただいております常連の方に20万円以上する魚探がリトルボートから贈られて、大喜びです。

なんといっても、毎年リトルファミリーの作るおでんは格別ですね。具材を毎年替え、お店では食べられない具材が煮込まれて、楽しみに来場されるリピーターが続出。スタッフも二日目迄食べております。料理をする女性陣には大変ご苦勞様でした。又、来年も美味しい具材で煮込んで美味しいおでんをパワーUPしてください。

毎年、多くの参加者が遠くから前日よりキャンプをして楽しんでいただいておりますが、25回を迎えて、小さい頃の面影があり、立派なアングラーとして成長している子供さんの様子はとても微笑ましく、更にその子供が釣りをする頃になると頼もしい限りです。

トータツも末永く世代に愛される製品を供給できるよう頑張っております。

新しいロゴのデザインで飛躍する弊社を見守って下さい。今後共宜しく願います。

リトルボート 万歳。

(西日本販売課/中野)



## 名古屋

## ボートショー2018 in 常滑



今年も中部地区最大級のマリネイベント、名古屋ボートショー2018が4月13日(金)から3日間、愛知県常滑市のNTPマリーナ『りんくう』で開催されました。雨・強風のあいにくの天気ではありましたが、期間中多くの来場者で賑わいました。

トータツブースではアキレス株式会社様にご協賛頂き、トータツMFS2BをセットしたピンクカラーのLW310とFMR405の試乗会を行いました。悪天候の影響で試乗の時間は限られましたがMFS2Bのパワーのある走りに満足気な表情が印象的でした。

一方で、新モデルであるMFS20Eを陸上展示。インジェクションシステムを熱心にご覧になる方や前モデルと比べ大幅な軽量化に驚かれる方など常に人が集まっておりました。

新製品発売そして、シーズン開幕に向けトータツ製品の良いPR機会となった3日間でした。

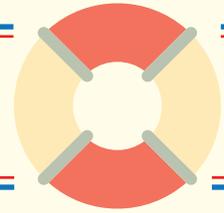
(西日本販売課/松下)



2018年



## 春のリトルボート試乗会



桜の季節は、南風が吹き爽やかな春を演出できる日々を楽しみにしております。

大阪のリトルボート販売は、毎年4月の第一週目の土・日(7日・8日)には、新企画で珍しい商品や新しいデザインなどの試乗機を揃え、お客様をお出迎えしておりました。

しかしながら、低気圧の接近の影響で海は大荒れ、風は強風で冷たく、体感温度は一桁の温度となり、会場の新浜寺マリーナでも少し波が高く、本来マリーナ内はデットスローで航行するのがマナーですが、手漕ぎボートや2馬力でも波の影響を受け、超デットスローで航行。

急きょ陸での展示会に変更して朝早くからお待ち頂いたお客様に試乗不可能の案内をするが一向にお構いなしで、展示しているボートをじっと見て、ご相談しています。

主催者の考えとは違い、来場者の方々はとても真剣に考えており、試乗できないのは残念ですが、暖かくなれば釣りに出掛けたくて、気持ちは釣りの映像が頭の中で妄想を渦巻き、早くも購入を検討、商談は忙しく販売にも弾みがつき、売り上げ上々の2日間でした。

海を見ていると、遠くの工場の煙突の煙は常に西向きの風で、真上に上がる事がなく、最後まで試乗が出来ませんでした。次回鯉川「世界キス釣り大会」までスタッフは高気圧の安定化を祈り、期待して望む次第です。

試乗会に来て頂いたお客様には大変申し訳ございませんでしたが、近年では天候の悪化で試乗出来ない事は珍しくなく、春の試乗会では激しく荒れる事も想定しておかなければいけません。

今回は、好評のインジェクションMFS15E/20Eの活躍にご期待ください。

(西日本販売課/中野)



## 四国最大のマリンフェスティバル

四国

## フローティングショー2018 in新居浜

連休明けの5月は、主要都市のマリンイベントも少なく地方都市で開催されております。

マリン事業協会四国支部主催の「四国フローティングボートショー2018 in新居浜」が例年の如く5月19日(土)20日(日)両日に、四国の中心地である新居浜ポートパークで華々しく開催。

この時期はいつも梅雨であり、土曜日は朝から雨でお客様の来場が伸び悩んでおりましたが、午後からは好天、家族連れで賑わいはじめ、テントのブースは大忙しです。

翌日(日曜日)は朝から快晴で額に汗がにじむ程の暑い天気になり、今回併設した四国のグルメブースも、列が乱れるほどのお客様で大忙し。人気店では、売り切れる店が続出するほどの盛況。

毎年趣向をこらし、マリンレジャーの楽しさを、見て、体験できるイベントなので、多くのお客様が楽しみにしております。

今回は昨年を上回る来場者で、昨年の1.5倍を超えて2千名に迫る勢いで、来年も期待がもたれる展示会となりました。

弊社ブースにおいては、MFS15E/20Eの新型インジェクションを展示。市内や近県から来場されましたお客様からも、新型エンジンは軽量でパワフルの好評化を得られており、カタログ配布の宣伝効果に繋がればいいと感じます。

小型ボートの取扱いが少ない四国地区において、アキレスのゴムボートを展示すると家族連れや年配の方などが見学に訪れました。海が近くにある四国では手軽に海と触れ合う手段のボートは、とても便利で後片づけも簡単。商談が数多く発生しました。

愛媛のキャラクターと言えば「みきゃん」という犬とみかんの名前をアレンジしたキャラクター。弊社ブース内 新ロゴ ターボリン幕前で記念写真を撮影しました。

(西日本販売課/中野)



# 平成30年度 研修会

## トーハツポンプサービス研修会

「平成30年度トーハツポンプサービス研修会」が6月18日(月)～22日(金)の5日間に渡り駒ヶ根工場にて開催され、今回は全国ブロック10社の販売店及びトーハツ研修生2名の計12名の研修生が参加され行われました。

通常実施される1日の研修会に比べ5日間の研修会ということもあり、内容も操法・中継体験に始まり、VC分解・組立、VFエンジンブロック脱着、VFバルブクリアランス調整、VFポンプ脱着、トラブルシューティング等幅広い内容で行われました。

研修会は、よりポンプに深く接していただき理解を更に深めていただく為、3名の小グループ4班に分けて行われ、参加者はポンプに触れた経験が無い、若しくは経験が浅い方がほとんどでしたが、解らないなりに全員が真剣に取り組んでいる姿がとても印象的でした。

研修を終えて「勉強になった!」との感想がある一方、今後はより中身の濃いものへと変化させていき、販売店の方々の要望を踏まえた研修会を実施したいと考えていますので、ぜひ次回もご参加頂けたら幸いです。

この度は研修会にご参加頂きました販売店の皆様、ならびに各関係部署の方々のご協力をいただき誠にありがとうございました。重ねて誌上より厚く御礼申し上げます。

また、今回参加していただいた研修生の皆様、大変お疲れ様でした。

(サービス部品センター/新井)



## トーハツポンプ中央会

7月6日(金)平成30年度トーハツポンプ中央会春期サービス研修会を温井自動車工業株式会社様の施設をお借りし開催致しました。

中央ブロック逆井会長の開会挨拶後、参加者13名に対し午前の座学講習では水力学/取扱説明要領/保守点検要領/中継送水要領/操法要領と基礎となる部分を座学説明し、午後の実技講習では実機にて実演を行う等、盛り沢山の内容で実施を致しました。

今回は参加者の皆様には基礎講習を主に実施を致しましたが今後も講習会を継続して参りますので参加の程宜しくお願い致します。

温井自動車工業株式会社様ご協力誠に有難う御座いました。

(防災中央/中島)



## 東北トーハツポンプ会

平成30年度東北トーハツポンプ会では、春季総会時にセールス講習会も開催してほしいという要望が多数あり、6月8日(金)仙台市卸町会館にてセールス講習会を開催致しました。

講習内容は、財政に関わる緊急防災・減災事業債や地方債を説明。また、今年は全国消防操法大会が開催される年の為VC72PROIIIの使用方を説明。最後に東京国際消防防災展2018に出展したVE90AS等の新発売予定ポンプを説明致しました。

講習会を終えて皆様方から現場に役に立つ講習会でしたと絶賛して頂きました。ご参加頂いた皆さん大変お疲れ様でした。

(防災東北/田中)



## 中部トーハツポンプ会

平成30年度中部トーハツポンプ会主催の技術講習会が、7月10日(火)長野ポンプ株式会社様、12日(木)株式会社ウスイ消防様にて開催されました。

講習会には2会場合わせて13名が参加し、経験年数や技術レベルごとにグループ分けをおこない、それぞれテーマを決めて実技講習を行いました。

講習会ではVF53ASエンジンの分解・組立、VF21BSトラブルシューティング、可搬消防ポンプ基礎講座に分かれ全員が真剣に取り組む姿が見られました。

また、販売店様間での意見・情報交換も盛んに行われ非常に有意義な講習会となりました。

ご多忙中遠方より参加して頂きまして誠に有難うございます。

(防災中部/山口)



## 第67回 利根川水系連合・総合水防演習

日本一の大河とも呼ばれ、東京都を始めとする首都圏の水源としても有名な利根川の河川敷にて、第67回利根川水系連合・総合水防演習が開催されました。

今年は会場を千葉県の大栄町に移し行われましたが、出展コーナーには過去最多となる約80を超える企業及び団体が出展をされる中、昨年度に引き続きトーハツもブースを持ち出展をいたしました。

水陸両用車をメインに、インフレーターボートとJET船外機、救命胴衣などの水難救助用品や、冠水時などに可搬ポンプとMINIフローティングストレーナを用いての排水手法や、吸水式土のうなど、水防に関する商品を展示させていただき、非常に好評でした。

来場者も国交省や消防関係者、自治体の方だけでなく一般の方も多数来場され、昨今のゲリラ豪雨や、異常気象にともなう水害に対する警戒意識や関心が非常に高いことを感じました。

数十年に一度の自然災害が頻繁に起こる中、トーハツの防災用品が少しでも地域社会の防災、減災に役立てばと思います。

(防災中央/桑澤)



### 2018

## 四国パイロット講習会

6月は四国地方も梅雨の季節に入り、連日くもり空。雨具の用意が欠かせない日々です。

今年発売のMFS9.9/15/20Eがとても好評で、お客様よりお褒めの言葉を頂いております。今後は、販売店よりのサービス対応を強化させていただく意味で、パイロット店への講習会を各地で開催しております。

この度は6月6日・7日の両日に四国地区のパイロット店の6店が、愛媛県新居浜市のマリナパーク新居浜にあるマリナー施設に集まりました。新型エンジンの性能やシステムなどを、深く理解して頂き、どんなトラブルにも懸念無く対応が行われる事と確信いたしました。

1日目は主に新型エンジンのコンセプトである最軽量・パワフル・メンテナンスなどを説明。今までのキャブ仕様で不足している部分を大きくクローズアップ、低馬力インジェクションでの開発秘話やメリット・デメリットなどの講習を行い、トラブルが発生した際のトラブルシューティングやダイアグの使用手法など細かく説明しました。

新しく変わったブランドのロゴマークや海外での必要性などを重点に説明しました。

2日目は弊社所有の実機(MFS20EEFL)でのダイアグ診断にて、トラブルシューティングを行い、センサー類、インジェクションの作動の確認、エンジン作動時の警告表示や異常現象に対処できるように、あえてセンサーを切断して症状を確認、今後起こりうるトラブルも対応できるよう検証致しました。

お客様のエンジンでは決して出来ない作業を、実機で行って大変有意義な講習会となりました。

四国パイロット店においては常日頃から、パソコン診断などはいち早く行われており、とても理解力が早く、安心してお任せいただけると望んでおります。

(西日本販売課/中野)



## 柏市沼南消防署に水難救助専用艇第一号

納入

6月29日、千葉県柏市沼南消防署におきまして、国内初号艇となります水難救助専用艇(SGJ-425)が配備される運びとなりました。この水難救助専用艇は、インフレーターボートメーカーのアキレス株式会社とトーハツのコラボ商品であります。毎年のように発生し、各地に甚大な被害をもたらしている水害。この現場で両社の強みを生かし、何か協力・貢献する事が出来ないだろうか?といった観点から誕生した商品であります。

今回導入頂きました沼南消防署管内は河川や沼が多く、万が一事故が発生した際は水深が浅い場所での救出作業や捜索が必須となります。このSGJ-425、水深が浅い場所でも救助活動が可能となる特殊船外機(MD25B2 Jet)を搭載した救助艇となります。

搭載船外機MD25B2 Jetはプロペラを回転させて推進力を得ている一般的な船外機とは異なり、ジェットユニットより吸い上げた水を高圧で吐出する事で推進力を作り出しております。ジェットユニットは、船底部分とほぼフラットな高さでボートにセットされる為、浅瀬や漂流物との接触による推進器の損傷、また救助者をプロペラで負傷させるなどの心配をすること無く、救助活動に専念できる救助隊員の皆様には願ったり叶ったりの船外機です。また、SGJ-425には、救助に必要なと思われる備品が標準装備(一部オプション)となっており、まさに専用艇としてふさわしい1艇に仕上がっております。

納入当日は、沼南消防署にて簡単な取扱い説明の後、近くの手賀沼へ移動して実際の捜索を想定した操作訓練を実施。岸近くの浅瀬でも気にすることなく航行可能という事で、皆さん安心して訓練に集中している様子でした。これから水難事故が増加する夏本番を前に、心強いこの相棒と共に訓練に力が入る隊員の皆さんでした。

今回の納品に際し、多大なるご尽力を頂きました大成産業 逆井社長に厚く御礼申し上げます。

(東日本販売課/藤川)



平成  
30年

# トーハツポンプ 特約販売店全国大会開催



平成30年トーハツポンプ特約販売店全国大会が4月19日(木)に静岡県熱海市の大観荘にて盛大に開催されました。平成28年以来2年ぶりの開催となる当会には、全国から特約販売店及び関係者約80名が出席されました。第一部は午後1時30分より開始され、代表取締役社長 日向より特約販売店様へ日頃の拡販の感謝の御礼を申し上げるとともに、消防業界の現状、トーハツの状況及び今後の方針について述べられました。また、トーハツブランド強化に向けた新たなロゴマーク【トーハツブルーウィングス】の発表を行いました。つづいて、取締役防災営業部長 青山より可搬ポンプ拡販、積載車・軽積載車・特殊車両の車両販売強化等を盛り込んだ「平成29年度営業報告及び平成30年度営業方針」、取締役技術部長 工藤より国内初B1級可搬ポンプ、今後可搬消防ポンプの燃料供給装置をキャブレターから電子制御燃料噴射装置へ移行することを盛り込んだ「新製品紹介及び技術報告」が行われ、参加者は皆真剣に耳を傾けていました。

このあと、平成29年度トーハツ特約販売店優秀店／特別功労賞等の表彰式が行われたのち、トーハツポンプ中央会 逆井会長より祝辞を頂き、閉会の辞で第一部を終了しました。

第二部の各ブロックポンプ会ではブロックごとに分かれ、現状報告や活発な意見交換が行われました。

また、午後6時30分から開催された第三部の懇親会は、常務取締役 矢内の挨拶、関西トーハツポンプ会宮前会長の乾杯で始まり、九州・山口トーハツポンプ会 澤田会長による万歳三唱で盛大に幕を閉じました。

特約販売店におかれましては、遠路ご出席を賜り誠に有難うございました。

(防災課／宮川)

## 発行

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4  
TEL (03) 3966-3116 / FAX (03) 3966-0090

トーハツ株式会社  
トーハツパートナー編集局  
編集兼発行責任者 牧 邦治／青山 滋